

脳科学を学力向上に生かす！

テレビを観ていると、最近、健康維持に関する番組が増えてきたように思いますが、自分の生活の参考になるため、よく観ています。脳の働きや感情のしくみなども含めて人間の体について、よくどこまで科学的に研究・分析が進んだものだと本当に感心させられます。そうすると子供たちの学力向上を考えたとき、これらの研究を生かさないわけにはいかないと思ってしまうのですが、今回、日之影小学校で参考になっている記憶に関する脳科学について、紹介します。

- 人間の記憶を扱っているのは海馬である。海馬の神経細胞は使えば使うほど（例えば暗記の訓練など）、増殖する。
- 海馬は短期記憶用であり、視覚・聴覚・触覚などをいろいろな方法で取り込まれた記憶の方がよく残る。
- 海馬に短期記憶として残っている情報が繰り返し使われると、その情報が長期記憶を司る側頭葉に送られて、長く記憶に残る。
- 体験したことの記憶は「エピソード記憶」として深く記憶に残るが、本などからの記憶は「意味記憶」といって、繰り返し使わなければどんどん忘れてしまう。
- 「予想」をすると右脳のイメージ力が働き、それが当たった、外れたという刺激で大脳に焼き付けられる。
- タイムプレッシャー（制限時間の設定）をかけると集中力が上がり、能力が100%以上にアップする。
- わからない問題を考えすぎるのは無駄！さっさと答えや解説を見て覚えたり2・3回繰り返したりすることが大事。
- 時間とともに記憶は薄れる。（エビングハウスの忘却曲線！）
 - 20分後：42%を忘却
 - 1時間後：56% "
 - 1日後：74% "
 - 1週間後：77% "
 - 1ヶ月後：79% "
- 同じ教材を何度も使うほうが記憶は残りやすい。

「至高の学習法（メディアファイブ編著）」より

平成30年度県民総ぐるみ研究大会で日之影小の実践を発表！！

9月13日(木)に延岡市北方学園で「平成30年度県民総ぐるみ研究大会」が行われ、本校の教務主任 加藤亜季先生がこれまでの地域ネットワーク会との連携による教育活動を発表しました。学校にとっては大きな教育の成果が上がっており、また、地域の方々にも喜んでいただいているという成功事例で、参加されたの方々にとって大変参考になる発表ではないかと思われました。実際の発表については、2月に予定しています「学習発表会」の中でもお聞きいただきたいと思ひます。

どうぞ、お楽しみに！



まさかの台風24号！

昨日、台風24号が日本列島を駆け抜け、全国的に大きな被害をもたらしました。特に本県でも、行方不明になられた方や各地での浸水被害など大きな被害を受けており、被災された地域の1日も早い復旧復興を願ってやみません。

さて本来は、この学校便りで、運動会での子供の活躍ぶりや保護者・地域の方の参加種目等の話題を載せる予定でしたが、まさかの台風接近で運動会が延期となってしまいました。私の経験上、1年間に、平均すると2回ぐらいが台風による臨時休業の回数ですが、そうすると、今年の運動会に台風が接近する確率は、およそ「180分の1」という計算になり、なんとそれに当たってしまったということです。1週間遅らせて10月7日(日)に延期をしましたが、3連休の予定をされていた方、また都合で参加できない方には大変申し訳なく思っています。なんと今度は台風25号の影響も心配されるようですが、現在の複数の天気予報からは、次第に回復するのではないかと考えているところです。なお、もし7日(日)も雨天で運動場が使用できない場合、できるだけ本校運動場で実施したいと考え、8日まで順延し、もしも8日も雨なら日之影中学校体育館での実施となります。詳しいことは、先日配付の文書でご確認ください。

10・11月の主な行事予定

- 10月 7日 (日) 運動会
- 10月 9日 (火) 振替休日
- 10月 18日 (木) 郡陸上教室(5・6年)
- 10月 26日 (金) 町小中学校音楽祭
- 10月 27日 (土) 伝統芸能発表大会(溪谷祭り)
- 11月 1日 (木) シェイクアウト訓練
- 11月 7日 (水) 修学旅行(6年)
- 11月 9日 (金) 秋の遠足(丹助山登山)